

第2回榎原北やまこども園開園に向けた三者協議会 議事概要

日 時 :	令和 8 年 2 月 9 日 (月) 14 : 00 ~ 14 : 30
場 所 :	耳成西幼稚園 2 F リズム室
出席者 :	保 護 者 耳成西幼稚園 保護者代表 2 名
	法 人 生田理事長、(株)サンコウ設計 利倉氏
	市 池田部長、村井田副局長、吉川副部長、岩本課長、吉村指導主事、園長、 狭間補佐、西迫
資料 :	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・榎原北やまこども園 第2回三者協議会資料
1. 開会	出席者紹介
2. 説明 (法人)	<p>理事長より資料に基づき、「榎原北やまこども園建設工事に係るスケジュール等について」を説明</p> <p>サンコウ設計 利倉氏より、工事の工程について説明。 今月である 2 月から、開発造成工事を開始している。3 月から建築工事を開始する予定であり、今年度内には建築工事の 1% を完了する予定をしている。4 月から、建築工事が進んでいくが、来年の 2 月に完了予定となっており、杭工事、基礎工事、鉄骨工事、外壁工事を終わり、内装工事と進めていく。年明けの 1 月と 2 月で外構工事を進め、2 月中に完了する予定で進めている。工程としては以上である。</p> <p>理事長より、その他の資料について説明。 まずは、敷地内に園舎や駐車場をどのように配置するのかを示した位置図について説明する。上が北で、西側にバイパスが走っている。バイパスより東側の道路から入ってきて、すぐに駐車場が設置されている。駐車場は、渋滞を緩和するため入口と出口を分離している。車で送迎する保護者の方は、この駐車場を利用することになり、入口から入り出口から出ること、スムーズに駐車場を利用できるようにしている。駐車場には計 55 台が駐車でき、そこには職員の車両も停めることになる。駐車場の西側については 2 列で駐車するようになっており、車両を動かさない職員の車両を西側の 1 列目に停めるよう計画している。市が運行する送迎バスについても、駐車スペースを設けている。</p> <p>園舎については、旧真菅北幼稚園が、一部分は二階建てとなっていたが、大半が平屋の園舎であったため、そのイメージを損なわないよう平屋で計画している。駐車場の北側道路沿いに東に向かって歩いてもらうと玄関があるという配置になっている。</p>

	<p>次は平面図について説明する。玄関を入れて、西側に3歳、4歳、5歳の保育スペースがある。3歳～5歳はすべて2クラスずつの配置となっている。真ん中にトイレを設置し、共有で使用するようになっている。一番西側に調理室を配置している。玄関ホールから東側に0歳、1歳、2歳の保育室と遊戯室が配置されている。玄関から入って突き当たりにあるフリースペースについては、図書のコナーであったり、給食を食べるランチスペースであったり、多目的に使用する予定をしている。園児については、東側の園庭出入口を使用して園庭に出入りすることを想定している。園庭の遊具等の配置はまだ落とし込めていないが、自然豊かな園庭を作りたいと考えている。</p>
<p>3. 説明 (市)</p>	<p>その他として、市より通園支援バスについて説明。 現在、(有)天理交通に業務委託し、通園支援バスを毎日運行しているが、令和8年4月より、委託業者が佐原自動車(株)に変更となる。新しい委託業者である佐原自動車(株)に、今までのやり方を可能な限り踏襲してもらい、保護者や園児の皆様が不便を感じることをないよう、運行していきたいのでよろしくお願いします。 次に1/26に鶴舞やまとこども園で実施された公開保育について、参加できなかった方もおられるので、感想などをこの場で聞かせてもらいたい。</p>
<p>保護者代表</p>	<p>公開保育に参加し、教育方針や授業の内容について率直に良いと感じた。二階建てだと、階段等が危険で、小さい子どもの親は不安に感じるが、新しい園は平屋建てになるとのことで期待できていると感じている。先生方についても、昼食を一緒に取らせてもらったが、理事長がおられた場なので、本音の部分はわからないが、話を聞いている範囲では凄く良いグループであり理事長への信頼感を感じることができた。公立幼稚園や公立保育所で園長をされていた先生や、公立で働いていたスタッフもおられ、その方々の持つ公立の良さを柔軟に受け入れ、民間ならではの早いスピードで良い所は取り入れるということを実践されていると感じた。公立の良い所はすぐに受け入れて改善し、全グループで共有し、グループ内でも先生方が交流して良い所をどんどん取り入れて、そして理事長が他府県等の遠方であっても出張に行き、良い所を持ち帰り取り入れるということを実践されていると感じた。これらの取り組みを新しい認定こども園でも続けて欲しいと感じた。</p>
<p>法人</p>	<p>忙しい中、朝から遅くまで参加いただき、一緒に保育を見学しながら、色々な話ができ、心配されている事項も共有でき良い機会であったと考えている。こういった場で、口頭で説明しても伝わりづらいことも、現場で実際に見てもらい、職員と話をすることで少しでも安心感につながるのであれば、公開保育をやって良かったと感じている。来年度も公開保育を何回か実施する予定をしているため、参加できなかった方や、檀原市の先生方にも参加してもらえたら、法人で実施している取り組みや、檀原市で実施している取り組みを共有し、お互いの目線を合わせていける</p>

	のではないかと考えている。
説明 (市)	令和 8 年度からは、保育内容を引き継いでいくため、榎原北やまこども園で勤務予定の先生が耳成西幼稚園にて保育に参加してもらう等、引継ぎを実施していく必要がある。現時点では詳細は決まってないが、理事長と市と密に相談し、次回の三者協議会では具体的な内容を伝えられるようにしていく。
4. 質疑	以下のとおり
保護者代表	理事長から色々と話を聞いた中で、耳成西幼稚園や元真菅北幼稚園で勤務していた先生方で希望する方がいれば、新しいこども園で雇用することも考えていると言われていたが、具体的名前等は不要であるが、現時点で希望している先生はいるのか。
市	理事長に、公立幼稚園及び保育所の会計年度任用職員に向けた説明会を実施してもらい、新しい認定こども園への移籍に興味がある方は説明会に参加するよう募った。何人かは説明会に参加したが、実際に移籍を希望した方は現時点ではない。
保護者代表	通園支援バスについて、バス会社が天理交通から佐原自動車に変わった理由は何かあるのか。
市	市が実施する事なので、入札という手順を踏む必要がある。前回の天理交通も入札に参加いただいたが、結果として佐原自動車に決まった。
保護者代表	トラブルがあったとか、そういった理由ではないのか。
市	トラブルがあったのではなく、価格競争の結果である。
保護者代表	金額的に採算が取れないため、今年度に運行している事業者が辞めたのであれば、将来的に運行する事業者がいなくなる恐れがあると感じた。
市	前回の入札時には、ほぼ 1 社しか対応できないような状況であったが、今回の入札では 2 社で価格競争ができるような状況であった。榎原市では、最低 2 社が対応できる業者がいると認識している。
保護者代表	今後、対応できる業者がいらないため、急に対応できなくなるということがないのであれば安心した。
市	佐原自動車が、しっかり準備して入札に参加し、価格競争した結果である。

市	<p>次年度の通園支援バスを、佐原自動車に運行いただくことで、実績のある業者が 2 社となるため、今後のことを考えると良かったのではないかと考えている。</p>
保護者代表	<p>公開保育に参加できなくて残念だった。今日のお話や、仕事柄、アタラシイカタチの評判も聞いているため、新しい認定こども園に対して特に不安は感じていない。少し確認したいのだが、真菅北幼稚園区に住んでいるが、新しい認定こども園の幼稚園クラスについては、優先的に入園が可能なのか。</p>
市	<p>真菅北小学校区と耳成西小学校区に在住の 3 歳児以上の 1 号認定の方については、地区の方を優先に受け入れてもらうことになっている。2、3 号の保育所として利用したい方については、地区に限らず市内全域で保育の必要性を基に順位付けして順番に入園していくことになるが、幼稚園として利用する方については、地区を優先することになる。</p>
保護者代表	<p>今までの耳成西幼稚園の保護者の皆さんの意見ですが、アタラシイカタチの運営する新しい認定こども園が、本当に公立の良い所を引き継いでくれるのか、できたばかりなのでトラブルが多いのではないかと、民間の園は行き辛いと感している方のセーフティネットがない場合はどうすればよいのかというような不安があり、耳成西幼稚園が少しでも存続してくれたら良いと考えている保護者の声も上がっている。今回、私は実際に運営されている園を見学し、それらの不安はある程度軽減されたが、良い園だからこそ、新しい認定こども園を希望する方が殺到し、溢れてしまい入園できない子どもが出てしまうのではないかと感じた。もし、溢れた場合、私立しか通う園がないという子ども達が増えることに不安があるため、安定するまでは耳成西幼稚園を残して欲しい、セーフティネットとして耳成西幼稚園を残して欲しいという気持ちに変わりはない。</p>
市	<p>セーフティネットとして残すという意味が、今までであれば受け入れてもらえなかった場合に備えて残して欲しいということであったが、新しい認定こども園が良い園であり、入園を希望する子どもが増えそうであるからこそ、入れなかった子どものために耳成西幼稚園を残して欲しいということか。</p>
保護者代表	<p>地域の方は優先される事は承知しているが、今までは他の私立に通っていた方も、新しい認定こども園に行きたいと考えるくらい、素敵な園であった。理事長の子どもの教育に関するビジョンを聞かせてもらい共感できる点が多々あった。新しい認定こども園が良い園になることで、逆にこのような不安が生まれるのであれば、ある程度落ち着くまでは、すぐに潰すのではなく、同時並行で耳成西幼稚園を残していくことも、引き続き検討材料としてもらえたらありがたい。</p>

市	子どもが溢れて、どこにも通うことができないという状況にはならないようにと考えている。そのための選択肢の一つとして、耳成西幼稚園を残すということもあり得るのかなと思う。ただ、1号認定の方や私立に通っていた方で新しい認定こども園に来られる方などの人数を、今後は様子を見ながら、色々と検討していかなければならないと考えている。
保護者代表	見学に行って、本当に良かったと思っている。職員の方と話もでき、理事長とも話げできた。スタッフの本音の部分も、遠慮して言えない場合は表情を見たらわかるが、そういったこともなく、色んな話げできたため、不安は軽減した。しかし、実際にやってみないとわからないので、同時並行で最低でも2~3年位あれば評判もわかるため、地域の皆さんの不安の軽減をしてもらえるとありがたい。
法人	安心していただけて良かったと思う反面、しっかりやらなければという、心地よいプレッシャーを感じている。子どもだけでなく、保護者とも対話を通して互いの意見や気持ちを確かめ合いながら、より良いものを作っていくことが大事だと考えている。職員も話しやすい雰囲気があったと言ってもらい、良かったと感じている。また樞原北やまどこども園でも、対話を通してしっかりやっていきたいと考えている。まだ1年以上あり、工事は安全に期日通り進めていく必要があるし、保護者の要望等もこの1年間でしっかり話をしながら、互いに納得しながら進めていきたいと考えている。
保護者代表	給食も非常に美味しかった。色々な園の噂で、給食が美味しくないという話も聞くが、公開保育で食べた給食は非常に美味しかった。週に何回か出されるパンも試食したが美味しかった。地元の方なら知っているカメパンのパンだと聞いた。
法人	廃業すると聞いたので、廃業されるのはもったいないと思い、法人がパン工房を作ることで、職員として子どものためにパンを焼いてもらえないかと聞いたら、快く引き受けてもらい、職員としてパンを焼いてくれている。
保護者代表	子ども達が、こんな美味しい給食を食べることができて良いと感じた。大人が食べても美味しく、とても安心した。
市	園の評判が良すぎて、子どもが溢れた場合のセーフティネットとして耳成西幼稚園を何年間か平行して残せないかという話を聞かせていただいて、様子をしっかり見て、今のところ令和10年度末に閉園となっているが、令和9年度、令和10年度の入園の状況を見て、細かく検討する必要があると感じた。私も1月に、地域子育て支援拠点事業の見学に行かせてもらったが、その際に保育室も見学させてもらった。

<p>5. 閉会</p>	<p>絵本の読み聞かせも単なる読み聞かせではなく、「どうしたら鬼と一寸法師が仲良くなれるかな？」と子どもに質問を投げかけ、どんな意見でも良いので自由に子どもに答えさせる、アクティブラーニングを実践されており、子ども達はもちろん、先生の表情も生き生きしてたことが印象に残っている。来年度は耳成西幼稚園の行事等に、アタラシイカタチの保育士に入ってもらうことになるが、公立の良さをしっかり見てもらい継承してもらう機会となるので、よろしく願いたい。</p> <p>次回の三者協議会については、5月位に開催したいと考えているが、保護者の方から、要望等あれば、日程調整の上開催させていただくので連絡願う。また、三者協議会での保護者代表の人数に定めはないので、他にも参加されたい方がおられたら参加願う。ただ、日程調整については、すべての方の要望に応えることができない可能性があることだけ了承願う。</p> <p>議事録については、事前に出席者の皆様に確認いただいた上で、本日の資料とともに公表する旨伝え、終了。</p>
--------------	--